

フジビ闘争スラップ訴訟を今後の教訓に

9月28日 フジビ分会を招いて学習会

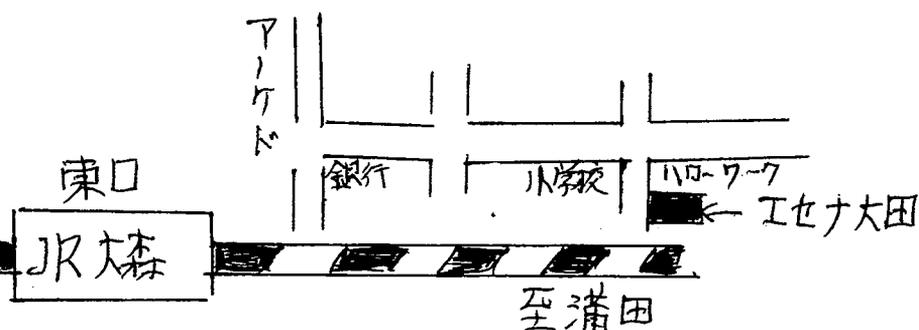
JR大森東口歩7分「エセナ大田」

18:30～

組合員3名に対する2000万円の損害賠償訴訟（スラップ訴訟）の不当な判決がだされ、あろうことか、最高裁まで、棄却し判決が確定。住居の差し押さえをうけた。

この司法の反動に抗した力は韓国サンケン労組と同様、社前を軸にした年間80回に及ぶ闘いだと思えます。

ユニオンの仲間達、地域の仲間達で、一緒にこの闘いを学び、スラップ訴訟を恐れない闘いの陣形と闘争をつくっていききたいと思えます。



9月のスケジュール

- 9月 6日 (木) 例会 午後 6:30 西蒲田
- 9月10日 (月) 駅ビラ 午後 12:00 蒲田東口
- 9月16日 (日) 野外バーベキュー 午前 11:00 集合
東海埠頭・京浜大橋北下車歩5分
- 9月20日 (木) 運営委員会 午後 6:30 西蒲田
- 9月22日 (土) 東日興運解決報告集会・交流会
5:30 生活センター 6:40 居酒屋「桜華」
- 9月28日 (金) フジミ闘争学習会
6:30 JR大森「エセナ大田」
- 9月30日 (日) 機関紙 午後 1:00 西蒲田
- 10月1日 (月) 機関紙 午後 1:00 東糀谷

働く仲間の相談センター

Ex-ll keihin.yunion@wonder.ocn.ne.jp ホームページ http://keihin3762.sakura.ne.jp/

京浜ユニオニス

2018

9月1日

NO.274

〒144-0051

東京都大田区西蒲田4-32-9
労働組合・京浜ユニオン
TEL 0500-3410-6240
FAX 電話と同じ
振込口座 中央労働金庫蒲田支店
866559997 京浜ユニオン

働く仲間の相談センター

Ex-ll keihin.yunion@wonder.ocn.ne.jp ホームページ http://keihin3762.sakura.ne.jp/

9/22 (土)

東日興運闘争勝利報告集会

5:30～ 生活センター 報告会

6:40～ 居酒屋「桜華」 交流会

2013年5月に運転の仕事中に別のトラックとトラブル。暴力を振るわれケガ。入院。11月に13等級の労災認定された。2015年10月に労災は治癒の認定されたが、会社は労災中の2014年1月に退職勧奨の電話。治癒の前の2015年7月に退職勧奨の文書をだしてきた。Sさんは2015年12月から退職を前提に自身の社会保険労務士さんと一緒に会社の社長と自主交渉に入り、12月に最初の合意が成立したが、社長の奥さんの猛反対で合意は破棄されました。2016年2月にも2度目の合意がされましたが、再び奥さんの反対で破棄されました。

やむなく、2016年3月にユニオンにたよって、団体交渉を開始しました。しかし、あまりの低額の回答の為、団体交渉は2回で決裂し以後8回にのぼる、社長宅・会社前の抗議行動をすることになりました。

しかし、ユニオンの力量不足と会社社長奥さんの傲慢とケチな性格が災いして、自力での解決ができませんでした。

2016年8月にやむなく、横浜地裁に提訴しました。

それから2年、東京南部法律事務所の堀弁護士の尽力と、毎回約10名の傍聴支援を結集し、会社を追い詰めてきました。この度。裁判官の斡旋で会社との和解が成立しました。

ケガから5年。最初の和解交渉から2年8ヶ月かかった解決。

あまりに時間がかかりすぎたこの闘争ですが、泣き寝入りしなかったこと。悪質経営者に罰を与えられたこと。Sさんと家族の労をねぎらい、再出発の記念になる集会と交流会にしたいと思います。

組合活動への刑事弾圧を警戒しよう！

最近東京のフリーター全般労組に対し、傷害の容疑がまったくないのに、公安警察により、異例の家宅捜索が行われ、組合のパソコンや名簿を押収しました。容疑のかかったAさん宅も家宅捜索されました。

7月11日に東京のフリーター全般労働組合・キャバクラユニオン事務所に15名を超える赤坂警察署の警官が突然踏み込みました。「事件」は半年以上前に組合が取り組んだ争議において、「傷害事件」が発生したと言い出したとのことです。2017年12月に給料未払いのキャバクラで、話し合いをしていた経営者が自分から転び、ケガをしたと言いつ張ったことがあったそうです。しかし誰もこの経営者には接触していません。

勝手に転んで、被害届を出して、それを事件にでっち上げて逮捕し、家宅捜索することは以前から公安警察の常とう手段として行われてきました。

全日建連帯労組関西生コン支部に対しては、大規模な弾圧が過去から現在に至るまで続いています。また労組交流センター系のユニオンに対する弾圧が続いています。東京管理職ユニオンに対しても弾圧がありました。

会社に対する社前行動は私達ユニオンの一つの闘いの手段ですが、権力がでっち上げの事件をいつ計画してくるかわからないので、私服警官がきたら要注意！公安警察です。

私たち京浜ユニオンもずいぶん前に公安にマークされたことがありました。安全石油と豊新工営とダイシンの3つの争議で社前行動を展開していた時、当時の委員長の自宅に私服刑事が張り付きました。この時はその後にオウム事件が発生し、公安が向うへ移動したのでそれで終わりました。

その後も大田市場の争議の時には私服刑事がわざわざ会社に事情を聴きにいったそうです。内部情報でわかりました。

経営者と話す時は腕を後ろに組むこと。それを写真でとっておくこと。ビデオで録画しておくのが一番いいかもしれませんね。

秋の野外バーベキュー案内

9月16日(日) 午前11時～午後3時

大田市場近くの東海埠頭で、野外バーベキュー大会を計画しました。活動の合間にすこしリラックスして歓談と交流をしたいと思います。

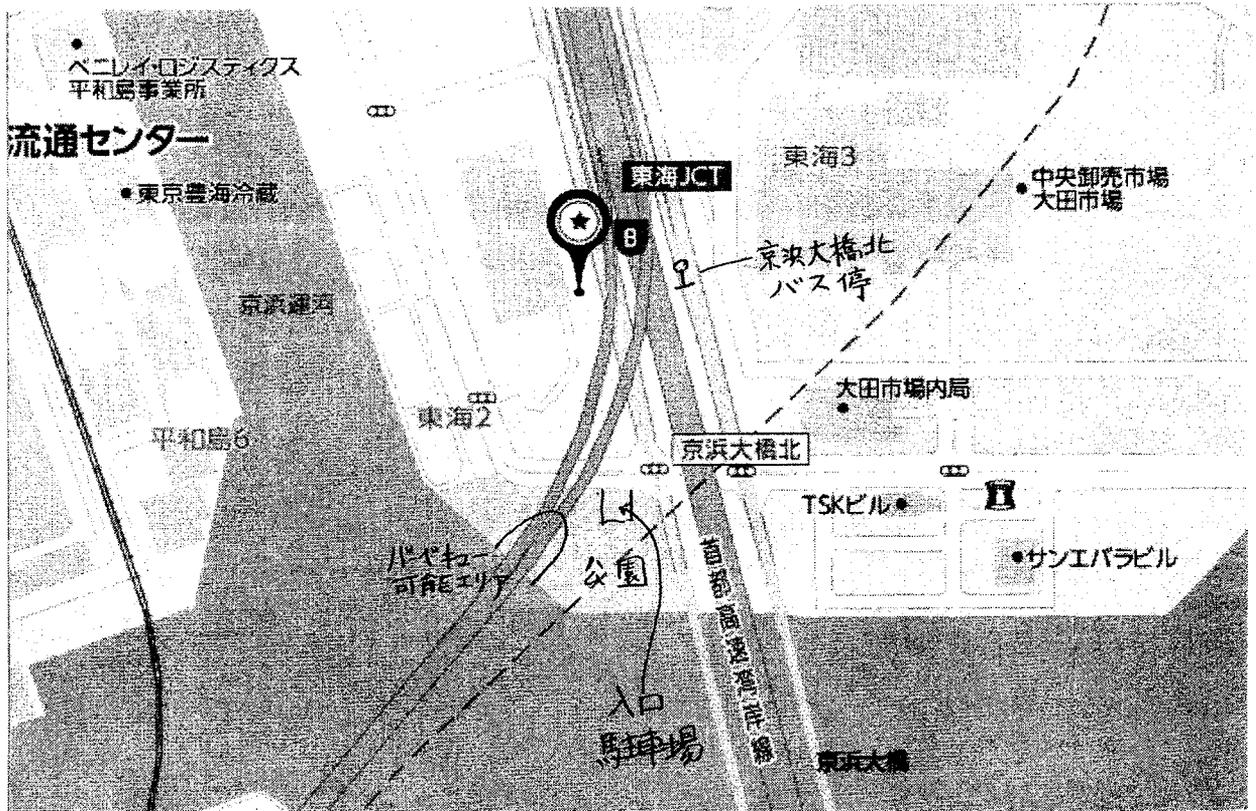
会費 1000円

ハゼ釣り希望者集まれ！ 竿道具用意してます。自由参加

交通手段 大森駅発 森24・平和41・54 京浜島循環
京浜大橋北下車 歩5分

時刻表 9:50
10:20
10:50

元気な人は自転車買いだし班。 平和島・ドンキホーテ前
9:00集合





かわら版

Union

2018年9月1日

9月 ユニオン行動日程

- 9月5日(水) キックオフから1年 さようなら安倍政権
目指そう3000万人の署名 9・5集会
場所：文京区民センター 3A会議室
時間：18:00開場 18:30開会
- 9月10日(月) 日通無期転換逃れ雇い止めを許さない
第3回裁判傍聴のお願い
場所：東京地裁 631号法廷
時間：11時～
前段の宣伝行動 東京地裁前10:15～10:45
- 9月17日(月) いのちをつなぎ 暮らしを守れ ふくしまと共に
9・17さようなら原発全国集会
場所：代々木公園B地区
時間：12:30 プレコンサート開始
13:30 開始
15:10 デモ出発
- 9月19日(水) 戦争法からまる3年、安倍9条改憲NO! 沖縄・
辺野古新基地建設阻止! 9・19日比谷野音集会
場所：日比谷野外音楽堂
時間：18時30分～ プレコンサート有り

平和憲法を壊すな!!

東京新聞で「平和の俳句」の連載が2015年1月1日に始まり、約2年間続きました。きっかけは、2014年6月に東京銀座で集団的自衛権の行使容認に反対するデモを見たさいたま市の女性が詠んだ

梅雨空に「九条守れ」の女性デモ

という俳句が、さいたま市の三橋公民館の月報に掲載を拒否された問題です。

この句を2014年の敗戦記念日に掲載した金子兜太さんといとうせいこうさんが新聞対談で、この事件を、戦前の新興俳句運動に対する弾圧事件に重ねました。戦争に向かう時代の空気に一人ひとりの言葉の力で抗おうと呼びかけたのが「平和の俳句」でした。

この句を巡る動きが大きな渦となり、「平和の俳句」は「軽やかな平和運動」として連載されたのです。

安部首相は、この秋の国会で9条改憲を提案すると言っています。9条を変えても何も変わらないと言っていますが、真っ赤な「大うそ」です。憲法学者の小林節さんが次のように言っています。

首相の9条改憲には大反対です。日本が、海外で戦争できる国になるからです。首相は、9条の1項（戦争放棄）、2項（戦力不保持）は「そのまま」で、3項に「自衛隊」を書き込むだけだと言います。うそです。

首相が書き込もうとしているのは、災害救助で評価されている自衛隊ではない。憲法違反として歴代政権が認めてこなかった集団的自衛権の行使を容認した「閣議決定」とそれに基づく「戦争法」を実行する「自衛隊」です。海外で武力行使ができる事実上の「軍」なのです。

ローマ法以来の法格言は「新法は旧法を改廃する」です。つまり、改悪された9条は1項・2項ではなく3項を基準に解釈すべきものとなる、変わらないどころか憲法は大きく変えられます。

憲法には警察も海上保安庁もない。自衛隊だけ書き込んだら「天下の国軍」になりますよ。
(続く。松下)

被曝 73 周年原水爆禁止世界大会・福島大会に参加しました！

高校生平和大使の「核のない世界で笑い合いたい」というピュアな発言。高校生の発言は毎年、印象に残ります。

元南相馬市長の桜井さんは、「原発事故が起きたらどうなるか。それを共通認識したい。」と言います。「避難して下さい。」

とは言いが、「(どこどこ)へ避難して下さい。」とは言わない。風向き等の情報も伝えてくれない。それでは、どこへ避難すればよいのか分からない、という強い怒りが伝わってきました。



大会が始まる前に、福島県教組を訪ねて、品教組から毎年恒例の、「手作り連帯グッズ」を角田委員長にお渡ししました。

それから、双葉郡の学校の状況を竹中元委員長に説明してもらいました。

子どもが1人もいなくて臨時休校中の学校や、全校の子どもの数が合計「1けた」の学校が多いことが分かりました。

立派な小中一貫校を造っても、子どもは1けた。

授業はどうやっているのでしょうか。

中学校では部活動が出来ないので、教員は勤務時間が守られているという笑えない話もありました。

2校兼務の先生も多く、午前中はA校で授業、午後はB校で授業、ところがその2校は40kmも離れている・・・

臨時休業中の学校の先生は兼務や異動で家から約90km離れた学校へ通勤させられているケースもあるそうです。高速で運転中に意識不明になることも・・・。帰還困難地域は通れないので遠回りを強いられます。

これらは、決して原発事故のせいではなく、教育行政の問題です。

しかも、学校の教職員も被災者なのです。

帰還、復興と簡単に言うてはいけないと思いました。
フィールドワーク（被災地訪問）にも参加しました。

1. 川俣町山木屋地区除染仮置き場

- ・山木屋地区には、フレコンバックが71万個もあります。
- ・それでも、約1割の住民が帰還しているそうです。
- ・仮置場の空間線量は0.15と書いてありますが、地面は0.78 μSv でした。
- ・この仮置き場から中間処理場へ運ばれる予定になっています。

2. 帰還困難区域

・国道だけ無理やり開通させましたが、国道の両側の家々へ続く道は、全てバリケードで塞がれていました。

3. 浪江町役場

- ・町の一部が避難指示解除になったため、町役場が開いていました。敷地内にお弁当屋さんと土産店がありました。
- ・新しく「なみえ創成小学校・中学校」が造られました。小学校は8名、中学校は2名しかいません。
- ・浪江町では、あと2校が開校していますが、子どもがいないので来年は創成小・中の2校だけになりそうです。

4. 請戸（うけど）漁港

- ・漁港が復活しました。漁船が30隻くらいありました。さばがいるそうです。
- ・漁港の復活は、町民にとって、とても嬉しいそうです。浪江町の鳥は「かもめ」ですから。

5. 請戸小学校

・海のすぐそばにありますが、津波被害は0名だそうです。車椅子の子も無事避難できたそうです。

・船の形のアリーナなど素敵な作りの校舎ですが、今は中に入れません。

2階に住民の方の寄せ書きが綴られているそうです。（伊藤）



待った無しの温暖化対策

クーラーなしでは生きていけない世の中になった。

太陽の下で夏場は働けなくなった。

温暖化につながる事は全部廃止！即廃止を！

温暖化は人間の産業活動に伴って排出された人為的な温室効果ガスが原因です。

1906年から2005年の100年間に地球の平均気温は0.74度上昇しました。1979年以降では10年につき0.12から0.22度の割合で上昇し続けています。国連では2100年には最大6.4度上昇すると予測しています。

一度環境中に増えた二酸化炭素の長寿命な温室効果ガスは今後100年間にわたり影響をおよぼします。

海面上昇、降水量の変化、洪水・酷暑・ハリケーン等の異常気象の増加。生物種の大規模な絶滅を引き起こすことが考えられます。

この温暖化が人類にとって危険であり、対策が必要なことは国際的にも合意されています。今問われているのはやるのか。やらないのかです。

1997年に京都で議決され2005年に発効し、議定書の目標達成を目処に温暖化ガスの排出量の削減が行われてきました。

ヨーロッパでは順調に削減が進んでいます。しかし、日本を含めたその他の国々は不参加や失敗で成果はあがりません。特に日本は17年度に石炭消費が1.7%増加しています。(英国19.4%減・イタリア10.5%減・ドイツ5.8%減) アメリカのトランプ政権はオバマ前政権時の火力発電所の削減目標を緩和後退しています。

統計的にみても既に、熱波や大雨等の極端な気象現象が観測されています。同時に予想を上回るペースで氷雪の減少が観測されています。

今世紀中には海面が1～2メートル上昇する可能性が指摘されています。その結果、つい最近18年7月の集中豪雨による川の氾濫・土砂崩れによる200人を越える死者。18年7月の猛暑からくる熱中症による多数の死者と救急搬送。が起きています。

2018年の夏、アルジェリアは最高温度51.3度。オーストラリアの最低温度は42.6度でした。ポルトガル45.2度。スペイン46.4度。日本でも熊谷で41.1度、都内も40度を記録しました。

二酸化炭素を減らすためには、森林伐採を制限すること。化石燃料の消費を減らすことが重要です。

日本の未来は悪魔の世界か!? その二

私が全くの被害者でありながら、相手が建築会社の息子で、しかも大手企業のエリート社員だったからです。建築会社なら、大体自民党に献金をしています。大手企業の長老弁護士は、かつて裁判官だった弁護士です。だから、現最高裁判官は、かつての後輩、又は部下です

私の場合、相手が一方的に恐喝行為をしてきて、私が100%の被害者であるにもかかわらず、警官に訴えても相手にされず、県知事に手紙を書いても最終的にもみ消され、裁判をしても相手企業の弁士と裁判官が同じ県出身で、準備書面に詳しく書いても話を全く別の物語に作り変えられ、そして棄却です。そして一審で決まったことは、内容を全く読みもせず、高裁、最高裁と棄却でした。私は東京から地方に商売で営業に回っていて、脇見運転の女性の車にぶつけられ、急いでいたのでバンパーだけだから警察に届けずに行こうとしたのです。相手の住所も聞かずに名刺を渡したのが間違いでした。後で相手の女性の亭主から電話があり、免許証を持っていないなら黙っていてやるから金を出せという内容のことを言ってきました。どこの組員か分からないような物言いでした。自分の住所は絶対分からないと思っていたようです。一年かけて探し出し、アパートまで行くと奥さんは一応謝りましたが、その男は私をにらんで謝りません。2回目に行くと私を殴って自分が警察を呼びました。私を殴ったのに、殴られたと警察を呼んだのです。警察が来た時、ガラスのドアに飛び込んで血まみれになろうとしたのです。私はいったん離れて一時間していくと、アパートに警察官はいません。相手のアパートのドアを叩き、「警察はどうした?」という、「帰った」というので「呼べ!」という、しばらくして警察官2人がやってきて私を逮捕しようとなりました。「署まで行こう! その前に徹底的にやって悪い方がすべて損害賠償するとお互いに一筆書いておこう」というと、相手の男は「それは困る」と言ったのです。その言葉を聞いた警察官2人は急に態度が変わり、足ががたがた震え出したのです。そして警察も後に引けない状態になり、もみ消されました。パトカーのナンバーを控えて県警の相談係に行くと「よろしくお願ひします」と5時間以上も言われ、結局もみ消しにされました。(小野。続く)

日本の未来は悪魔の世界か!? その三

東京に帰って地元警察に言うと、「あまりにひどい話だ！ 公安委員会に手紙を書きなさい」と言われ、書いて出すと戻ってきた書類に、「調べたけれどみんな知らないと言っている」と書かれていました。また公安委員会に手紙を書きました。帰ってきた書類は、私をなめているような内容でした。3度目に手紙を書くと、もう相手にしないから書くなという内容でした。その内容の手紙の全てのコピーを県知事に送りました。半年して、県警の事は警察庁に行けという内容の書類が来ました。

時を同じくして地元警察の「あまりに酷い話だ！」と言ってくれた担当の警察官に「こんなくだらないことにいつもまでも関わらず、もっと前向きに人生歩んでいきなさい」と言われました。県の広報広聴課が警察庁に泣きついたのである人に言われました。役人のキャリア制度の影響だと言われました。役人はキャリアの言うことを聞かないと退職せざるを得ないそうです。その悪の総元締めが最高裁判所です。「絶望の裁判所」という本に詳しく書かれています。800円か900円の定価の本ですが、本屋では注文しないと買えません。誰もが絶対に信頼出来ると信じている最高裁判所が、これだけ卑劣な集団だったとは私も裁判をするまで知りませんでした。今話題の森友・加計問題も氷山の一角です。森友・加計事件のような内容の事を私は18年間、たった一人で対応してきたのです。まともに裁判をすれば、殴って警察を呼んだということは変えられない事実なので、相手弁護士は私を挑発し、私に暴力をふるわせ、傷害事件を作り上げて事件を相殺してもみ消す作戦をとったのです。結果は失敗し、弁護士は逃げました。裁判では「逃げてない、この点は戦う！」と準備書面には書いていましたが、今まで何も言ってきません。

この大手企業の弁護士の背後には元裁判官の弁護士がいます。その元裁判官の弁士の後輩が現裁判官です。だから、大手企業の社員が罪を犯しても黒が白としてまかり通るのです。(小野。続く)

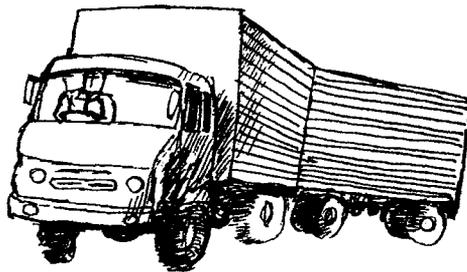


日本の未来は悪魔の世界か!? その四

森友・加計問題も「いつものこと」と適当にやっていたのだと思います。かつての大蔵省、今の財務省の公文書書き換えもいつものことでしょう。他の省庁も、地方の警察も昔からっていたことです。私の事件も最初県警に届けに行きました。夕方でしたが、話を聞いてくれた警察官が「こんなことがマスコミに知れたら大変なことになる。上に上げておく」と言ってくれましたが、結局はもみ消しにされました。

何度も書きますが、その総元締めが最高裁判所です。あの誰もが知っている袴田事件も、国民のだれが見ても免罪事件です。司法業界の面子にこだわる体質は本人以上に見ている方が腹が立ちます。袴田事件のような免罪事件は、誰が被害者でも不思議ではありません。テレビで再現ドラマを見ましたが、死刑判決文を書いた若い裁判官も被害者だったのです。暴対法を作ってやくざを追い出し最高裁判所がやくざの代わりになっています。日本は、恐ろしい暗黒国家です。私の場合、相手が自民党に献金していたので相手にされないどころか、犯罪者にまで仕立て上げられそうになったのです。「地獄の沙汰も金次第」とはこのことです。

最高裁判所がこれだけ腐っている以上、憲法9条改正を自民党に任せろわけにはいきません。平安時代末期の腐った公家集団と同じです。今は平成時代末期です。腐った組織は滅ぼさなければ、日本は本当に悪魔の世界になってしまいます。(小野)



ユナイテッド航空地位確認訴訟

ユナイテッド航空の解雇争議は、日本で採用された労働者のうち、日本の労働組合に所属している組合員のみを解雇し、一方、アメリカ本土の客室乗務員代表組合であるAFAとユナイテッド航空は、各社の統合過程で、全24000人の乗務員の雇用を保障しました。これは、組合差別、国籍差別で明らかな不当労働行為です。

8月2日、9日と東京地裁民事19部で地位確認訴訟の証人尋問が行われました。

原告側からは、解雇された原告2名と組合側団交責任者1名の合計3名が証人として採用され、被告会社側からは、解雇当時の団交に出席していたものの、何の決定権もなく、本社の意向を伝令するだけの日本人女性管理職1名が採用されました。

解雇が、日本人組合員を排除することを目的とした組合嫌悪からの組合対策であり、米国客室乗務員労働組合（AFA）と会社が2016年8月に締結した統一労働協約にある、AFAに所属しない外国籍の客室乗務員は認めないという内容に抵触する原告たちを排除するため行われた組合差別（米国AFA組合を優遇し、日本人の組合「全労」を排除した差別的待遇）と国籍差別（米国の統一労働協約で外国籍労働者を排除すること）を解雇理由として主張しました。裁判は両日とも満席で、入りきれない人が交替で傍聴していました。

会社側証人は、この解雇は他の労働力でフライトを運航出来るので、成田ベースは不要で解雇したと明らかにしました。また、成田ベース維持に伴い発生する追加実費コストの具体的な額そのものは本質的な問題ではないと準備書面の中で主張をするようになり、成田ベース閉鎖の判断根拠について、詳細に主張・立証することは出来ないとも言っています。両日の裁判傍聴で感じた事は、会社側の日本人女性上司の発言は、すべてアメリカ人上司の指示で動いているだけで、解雇直前まで本人も知らず、組合側からの弁護士の尋問についても不明点が多く、とても責任ある立場の発言ではないと感じた。また、この日本人女性上司の名前で解雇通知を出しているにも関わらずわからない発言が多かった。普通解雇通知は、会社の代表が出すものと思っていたが、疑問に感じた。

裁判終了間際に裁判長が、原告組合側から承認申請をしていた解雇当時のアメリカ人上司(団交出席者)1名と、アメリカ本社の客室乗務

員部上級副社長1名と、その他2名について「証人は必要ない」と大きな声で言い切ったが、アメリカ人の上司を呼ばず真実が本当にわかるのか?と思いました。また、呼ばない理由を言いませんでした。

今回は、11月8日(木)東京地裁、527号法廷、13時15分からです。

松下

戦場体験を若い世代が受け継ぐ

週刊金曜日を読んで討論を深めている東京南部の読書会主催の夏恒例の講演会が8月24日生活センターで開かれた。昨年より多い25、6名の参加がありました。ユニオンからは2名が参加しました。

今年の講師はビルマ戦研究者で、大学講師の遠藤美幸さん。著書に『「戦場体験」を受け継ぐということービルマルートの**拉孟全滅戦**を尋ね歩いて』がある。

彼女はJAL時代に御用組合から闘う組合に移り会社から不当な差別を受けたが屈しなかった。その経験が戦争研究の原点だと言う。

10年の歳月をかけて、拉孟戦の生き残りの兵士を尋ねて直接取材し、現地を訪ねて、1300人の日本兵士の大半が全滅した**拉孟全滅戦**の話を中心に実際の戦場体験をただありのままに取材し記録をした。

きっかけは以前JALの客室乗務員で働いていた時に機長をしていた小林健一さんと出会ったこと。その小林さんから、彼が体験したビルマの**拉孟全滅戦**の資料が段ボール箱で届けられ「壮絶な玉砕戦があったことを後世に伝えてほしい」と託されたことでした。

1944年6月から1300名の**拉孟守備隊**は4万の中国軍の包囲により、補給路を絶たれ孤立無援の状態に置かれた。最後の兵まで死闘を命じられ、100日間の戦闘の末9月7日に全滅した。

講演会の直前に門村さんからいただいた本を一気に読んだ。この本は戦争物とは違い、すこしの脚色もなく、隠し事もなく、戦場の実際をありのままに綴っている。生き残り兵士たちの証言をまとめ記録したものです。

はからずも、従軍慰安婦の本当の姿が証言に残ることになりました。15名の朝鮮半島から騙されて連れてこられた少女たちが戦場で記録されています。その後捕虜になり北朝鮮(共和国)に帰還した実在の女性の記録が証言でよみがえりました。

書名「戦場体験」を受け継ぐということ 出版社 高分研

労働と貧困(2018年7月、出典は朝日新聞・東京新聞)

- 5日 時事通信社によると東証一部上場の主要500社の取締役ら役員全体(計7491人)に占める女性の比率が5.9%(延べ443人)にとどまった。
- 6日 厚労省の「過労死等の労災補償状況」によると、2017年度に①過労死や過労自殺(未遂を含む)で労災認定された人が計190人、②「心の病」を患い労災認定された人は前年度より8人多い506人で、2年連続で過去最多だった。このうち自殺や自殺未遂をした人は同14人増の98人。
- 6日 厚労省が発表した5月の毎月勤労統計調査によると名目賃金を示す労働者1人当たり平均の現金給与総額が27万5443円と前年同月比で2.1%増え、14年11カ月ぶりの高い伸びになった。
- 6日 連合によると今春闘のベアと定期昇給分を合わせた平均賃上げ率は前年同期比0.09ポイント増の2.07%だった。
- 10日 総務省によると終業から始業までの休息时间「勤務間インターバル」が健康確保の目安となる「11時間」を下回る労働者が10.4%になった。
- 12日 今年1月1日時点の住民基本台帳に基づく総務省の人口調査によると外国人は249万7656人となり前年より17万4228人(7.50%)増加。
- 9日 沖縄県によると5歳児がいる世帯の回答者の約2割が「ランドセルを買えない」と答えた。
- 13日 法務省によると福島第一原発事故に伴う除染作業を外国人技能実習生にさせていた建設関連会社がこれまでに4社確認された。
- 13日 総務省の2017年の就業構造基本調査によると家族の介護や看護のために仕事を辞める「介護離職」が年9万9100人に達した。
- 13日 総務省が発表した2017年の就業構造基本調査によると、働く人全体の数は6621万人で、12年の前回調査から179万人増加した。このうちパートや有期契約、派遣などの非正規労働者は90万人増の2133万人と

なり過去最多を更新した。人口の多い団塊の世代が定年退職し、有期契約や派遣で再就職する事例が増えたためとみられる。

13 日 厚労省によると全国の河川敷や公園などで暮らすホームレスは今年 1 月時点で、2003 年の調査開始以来、最も少ない 4977 人だった。

20 日 厚労省の 2017 年の国民生活基礎調査によると、18 歳未満の子がいる世帯の母親は「仕事あり」が 70.8% (前年比 3.6 ポイント増) で、「正規」24.7%、「非正規」37.0%、「その他」(自営業など) 9.1% だった。

24 日 政府が新たな「過労死防止大綱」を閣議決定。2015 年の策定から初めての改定。労働実態を特別に調査する業種にメディアと建設を追加し、「勤務間インターバル制度」の導入企業の割合を 20 年までに 10% 以上とする数値目標を掲げた。

24 日 外国人労働者の受け入れ拡大のため、新たな在留資格の創設を検討している政府は最初の関係閣僚会議を開いた。

25 日 「霞が関国家公務員労働組合共闘会議」によると、厚労省職員の 4 分の 1 が午後 11 時以降に退庁している。

26 日 厚労省は同日までに、生活保護世帯で要件を満たせばエアコン購入費用(上限 5 万円)の支給を認めることを同日までに決めた。

27 日 積水ハウスが男性社員に最短でも 1 か月の育児休業を与える制度を導入すると発表。

30 日 第一生命経済研究所の試算によると出産を機に仕事を辞める女性は年間 20 万人に上り、名目 GDP ベースで約 1.2 兆円の経済損失になる。

30 日 JR 東日本で最大の労働組合である JR 東労組で、組合員の 7 割超にあたる約 3 万 3 千人が脱退したことがわかった。

31 日 厚労省によると 6 月の有効求人倍率は前月比 0.02 ポイント増の 1.62 倍。総務省によると 6 月の完全失業率は 2.4%。完全失業者数は 166 万人で、このうち自己都合退職による離職が 7 万人増。